

「選ばれる青森」をめざして

私たちの祖先は、1万年以上にわたり、この青森の地で豊かな自然と共生しながら、縄文文化を営んでいました。時は流れ、グローバル化やAI、IoTの進展など、今、私たちを取り巻く環境は大きく変化しています。そして、人口減少という大きな課題が立ちはだかる一方で、青森県も確実に変わってきています。例えば、県産品は国内外で高く評価され、街を歩けば数多くの外国人旅行者に出会うようになりました。県の調査では半数以上の県民が「5年前と比べて青森県のイメージが良くなってきた」と感じています。明るい未来につながる希望の光は、そこかしこに輝いています。先人たちが、気候変動や自然環境の変化に柔軟に適応し、家族や仲間とともにたくましく生きてきたように、今を生きる私たちも、お互いに支え合い、国内外から選ばれる、そして世界に誇ることができる青森県をめざして、共に歩んでいきましょう。

Aiming To Be ‘Aomori : The Place People Choose’

2030年のめざす姿 「生活創造社会」の実現

青森県基本計画 「選ばれる青森」への挑戦

青森県の「多様性」と「可能性」を示しながら持続可能な青森県づくりをめざします。

人口減少克服

最重要課題

- ▶ 未来への危機感をしっかりと持って取り組みます。
- ▶ 過度な悲観論に陥らず、勇気を持って未来にチャレンジします。

青森県を取り巻く環境の変化

人口減少 少子化 超高齢化 労働力不足 AI・IoTの進化・・・

青森県基本計画 「選ばれる青森」への挑戦

支え合い、共に生きる

| | |
|------------|---|
| 県行政運営の基本方針 | 県行政全般に係る政策・施策の基本的な方向性について総合的かつ体系的に示した県行政運営の基本方針 |
| 計画の期間 | 5年間 2019～2023年度 |
| 選ばれる青森 | ●若者や女性の皆さんから、学ぶ場所・働く場所・生きる場所として「選ばれる青森」 ●農林水産品や観光、北海道・北東北の縄文遺跡群など、様々な分野での青森県の価値が国内外から「選ばれる青森」をめざしていく、という意味があります。 |
| 支え合い、共に生きる | 2025年の超高齢化時代の到来を見据え、地域におけるつながりや助け合いを大切にしていく、という意味があります。 |

CONTENTS

- p01 「選ばれる青森」をめざして
- p03 青森県の人口の推移
- p05 大きな課題と取組の方向性
- p07 これまでの取組の成果
- p11 2030年の青森県のめざす姿
- p13 戦略プロジェクトの取組
- p23 分野ごとの取組
- p25 地域県民局の取組
- p31 ～Local to World～
世界から「選ばれる青森」をめざして

「プロモーション編」とは
「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」に基づく取組などをわかりやすく紹介するため毎年度作成している冊子です。

ロゴマークのコンセプト
“Aomori”のAをモチーフに、これらが中心に向かって集まる様子をデザインし、青森県に人やモノが集まり、「選ばれる青森」を実現していく、というメッセージを表現するとともに、県民が持てる力を結集し、支え合うイメージも表現しています。



2030年の青森県のめざす姿

「生業」と「生活」が好循環する地域へ
～世界が認める「青森ブランド」の確立～

2030年の青森県のめざす姿

生活創造社会



めざす姿(青森ブランド)の具体像

「買ってよし、訪れてよし、住んでよし」の青森県

様々な分野の「生業」と「生活」が生み出す価値が一体となって世界から評価され、県民自身もその価値を誇りに思い、存分に享受している状態

買ってよし

ビジネス対象としての価値

製品の質や勤勉な県民性が高く評価され、県産品を購入したい、本県でビジネスを展開したいというニーズが高まる状態

訪れてよし

観光・交流対象としての価値

多様なコンテンツが高く評価され、本県を訪れてみたいというニーズが高まる状態

住んでよし

生活対象としての価値

居住や通勤環境、自然や食など、本県の暮らしやすさが高く評価され、本県に住みたいというニーズが高まる状態

めざす姿の実現に向けて

これまでの取組の成果や課題を踏まえながら、めざす姿の実現に向かってチャレンジします。

全県計画4分野

「産業・雇用」「安全・安心、健康」「環境」「教育・人づくり」の4分野を設定し、全県的な視点で取り組みます。



戦略プロジェクト

人口減少克服に向けて、4つの分野を横断し、特に重点的に取り組むべきテーマとして、本計画では5つの戦略プロジェクトを設定します。

「選ばれる青森」食と観光成長プロジェクト

- ① 食の商品力を極める
- ② 食の販売力を極める
- ③ 立体観光の推進
- ④ 観光消費の拡大

多様なしごと創出プロジェクト

- ① 魅力ある雇用の創出
- ② 多様な労働力確保
- ③ 生産性向上・働き方改革

「住みたいあおもり」若者・女性プロジェクト

- ① 高校生・大学生の県内定着促進
- ② 女性の県内定着促進
- ③ 移住・Uターン促進
- ④ 魅力ある生活環境づくり
- ⑤ 結婚・妊娠・出産・子育てしやすい環境づくり

未来へつなぐ「地域のゆりかご」プロジェクト

- ① 持続可能な地域づくり
- ② 保健・医療・福祉体制の充実
- ③ 交通ネットワーク形成・買物支援の推進
- ④ 多様な主体・人材の参画・協働

健康ライフ実現プロジェクト

- ① 県民の健やか力向上
- ② 「食」と「運動」で健康
- ③ こころの健康

地域別計画

県内に設置されている6つの地域県民局の圏域ごとに、各地域が置かれている状況や地域の特性を踏まえ、2030年における地域のめざす姿の実現に向けた取組の方向性を定めています。

